

NO 11

ケニア国
教育分野
プロジェクト形成調査結果資料
(内部検討資料)

平成7年10月

JICA LIBRARY



1173776(4)

基礎調査部

地四ア
JR
95 - 15

内部検討資料目次

写真
地図
略語

I. 調査の概要	1
1. 調査の背景	1
2. 調査の目的と内容	1
3. 調査日程	3
4. 調査団構成	4
II. ケニアの教育	5
A. ケニアの教育の歴史	5
B. 国家開発計画における教育分野の位置付け	9
1. 第7次国家開発計画（1994-96）	9
2. Policy Framework Paper	13
3. Sessional Paper No. 6（1988）	15
C. 教育開発計画	16
1. 教育の理念と目標	16
2. 教育の量的・質的拡大	17
D. 教育システムの概観	19
1. 就学前教育	19
2. 初等教育	19
3. 中等教育	22
4. 職業・技術教育	23
5. 教員養成教育	24
6. 大学教育	25
7. ノンフォーマル教育	27
8. 特殊教育	27
9. 私学教育	28
E. 教員養成・確保	29
1. 初等教育教員養成	29
2. 中等教育教員養成	30

3. その他の教員養成	32
4. 教員雇用	34
5. 教員再教育	34
F. カリキュラムと教材	37
1. カリキュラム	37
2. 教科書・教材	40
G. 教育インフラ	42
1. 教育施設の現状	42
2. 標準設計	46
3. 標準的コスト	46
4. 建設方法及び工法	50
5. 建設資材	51
6. コミュニティ、父兄の参加、負担状況	51
7. ローカルでの建設、調達可能性	51
8. 他ドナーの教育インフラ整備状況	52
9. その他教育関連施設	52
10. スクールマッピング	53
H. 教育格差	55
1. 就学率に見る格差	55
2. 教育の内部効率（ドロップアウト等）	57
3. 国家試験成績に見る格差	60
I. 教育を取り巻く環境	62
1. 文化的環境	62
2. 生活水準	63
3. 電気、給水について	63
J. 産業開発と人的資源開発	64
1. 農業開発	64
2. 工業開発	64
3. 雇用	65
4. 人的資源開発	67
K. 教育行政	69
1. 教育行政組織	69
2. 学校運営・管理	75
3. 教育統計	76
4. 試験・進学・資格制度	76
5. 教育財政	76



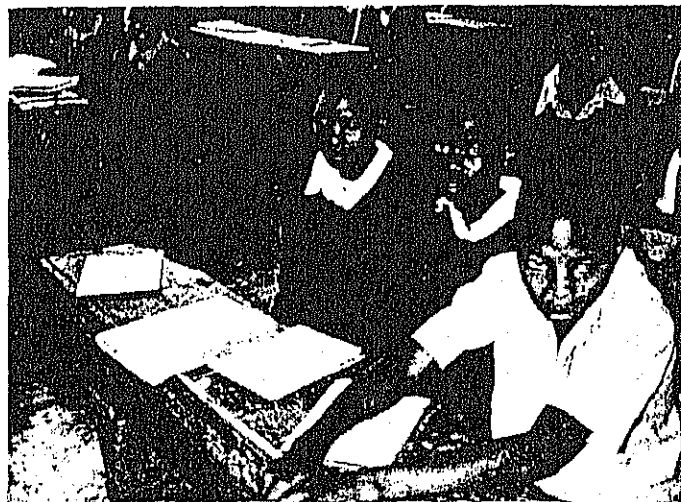
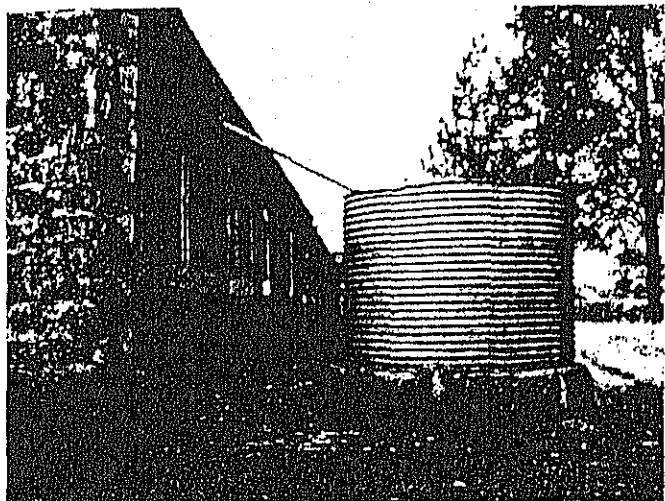
1173776【4】

L. 我が国の教育援助レビュー	80
1. 理数科教師派遣 (JOCV隊員)	80
2. 国立博物館協力	80
3. 高等教育協力	80
4. 草の根無償資金協力	81
5. 文化無償資金協力	81
M. 教育分野の援助動向	86
1. 国際機関	86
2. 先進国	88
3. NGO	92
III. 教育の課題	94
1. 教育全般	94
2. 理数科教育	94
3. 教育行政	94
4. 教育財政	97
5. カリキュラムと教材	97
6. 教育格差	98
7. 教員の質・量	98
8. 学校建物・施設	99
IV. 既要請案件を取り巻く状況	100
1. ケニア理科教員大学機材整備計画	100
2. 国立科学教育センター設立計画	101
3. 学校教育機材生産センター拡充計画	102
4. 国立博物館拡充計画	103
V. 我が国協力の可能性	105
A. 現状認識	105
B. 協力の方向性	106
C. 今回調査による形成案件 (素案) : 初等・中等理数科教育強化に関する連携協力	110
D. 今回調査による形成案件 (素案) : 関連分野での協力	112

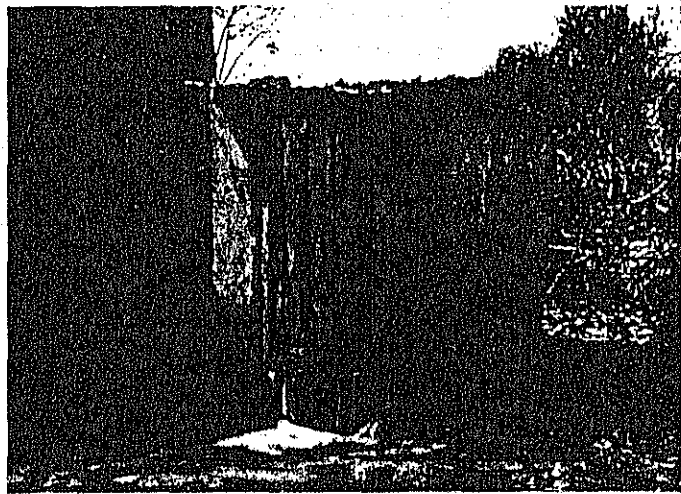
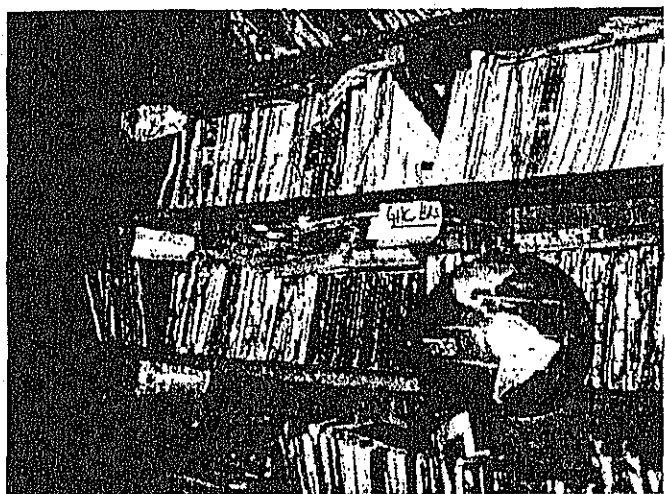
VI. その他	117
1. 収集資料リスト	117
2. 面談者リスト	121

Annex

1. ASAL
2. TACとTRC
3. PCM手法による分析図 (no Participation型)
 - (a) 初等教育問題分析図
 - (b) 初等教育目的分析図
 - (c) 中等教育問題分析図
 - (d) 中等教育目的分析図
4. 初等教育の推移 (表)
5. 初等教育の地域及び性別の普及度 (表)
6. 中等教育の推移 (表)
7. 中等教育の地域別状況 (表)



雨水タンクは貯水量が不十分で飲料水は生徒が水桶で持参する。一冊の教科書を、3人の生徒が共用して授業をうける。
Muranga Makuyu Primary School (No.1)



使い込まれた教科書が、校長室に保管されている。

簡素なつくりの教師用便所。男女共用で使用している。

Masii Primary School (No.2)



教室不足のため、屋外で授業を実施している様子。

極めて簡素なつくりの校舎。窓や扉の無い部屋もある。

Masii Primary School (No.2)

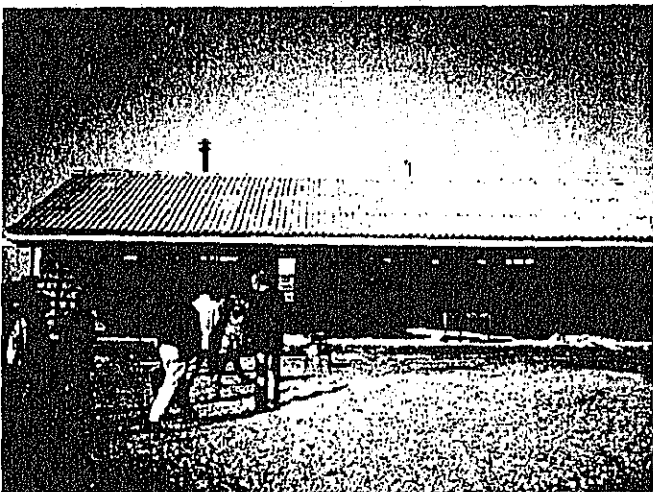


三人掛けの机を四人掛けで使っている様子。教室不足のため過密な状態で授業をおこなっている。

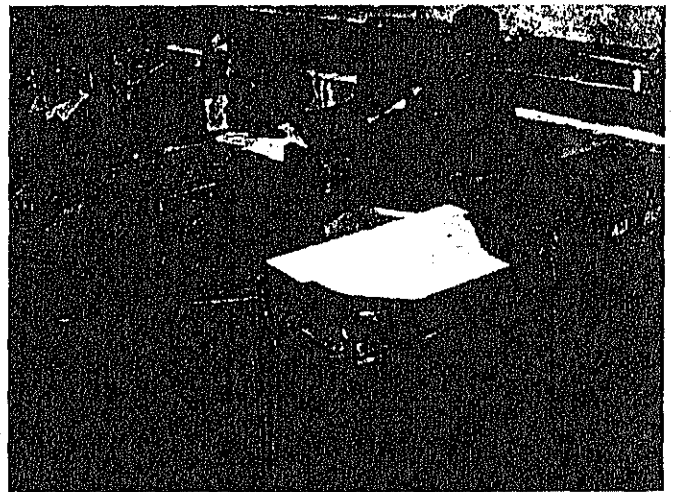


水を流し込むだけの簡易水洗便所。ロータンクが故障して用務員がバケツに水を汲んで流す。水道の水圧も低い。

Olympic Primary School (No.3)



この新築工事中の2教室の工事費は、机椅子等は含まず90万シリング(約170万円)とのこと。



木製の三人掛け机椅子セットは15000シリング(約3万円弱)で、手前の金属パイプ製一人用机椅子セットと同等の価格。

Olympic Primary School (No.3)

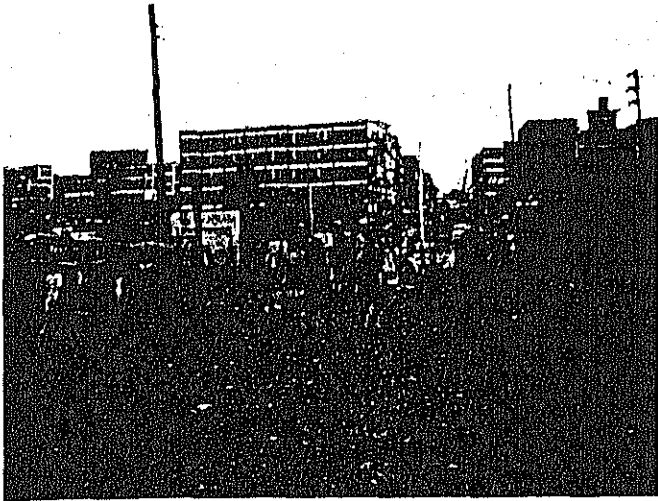


教育熱心な校長の訓辞を聞く生徒。私立の生徒は比較的整備された環境で勉強しているが、学費は極めて高い。

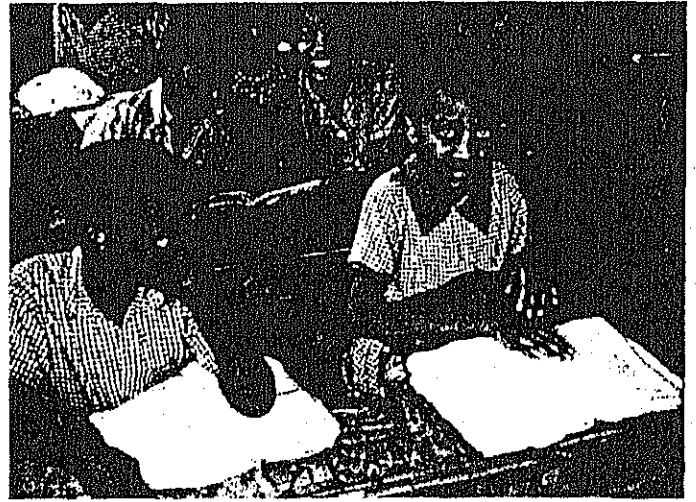


校舎は2階建てで、スクールバスを5台所有している。教科書教材は学校、交通費・昼食費・制服等は親が費用を負担する。

Mountain View School (No.1) 私立校

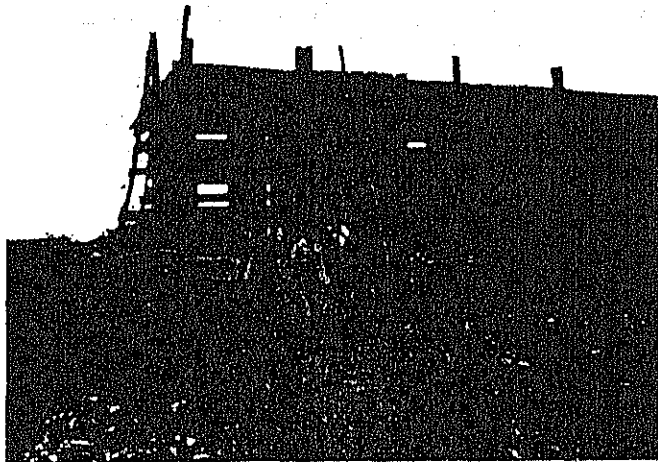


バラックの立ち並ぶスラムに囲まれている学校の正門

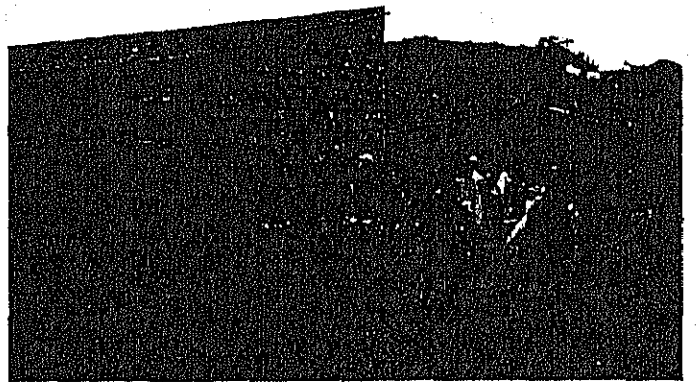


教科書を共用する生徒（2列目の子供）

Mathare 4A Primary School (No.5)

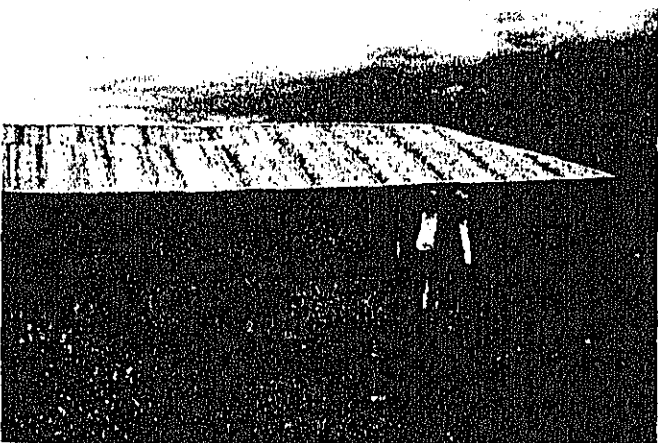


便所には夜に外部からの侵入者に使用されないよう鉄格子が設置されている。



片流れ屋根の校舎の向こうは、スラム地域の住宅地である。

Mathare 4A Primary School (No.5)

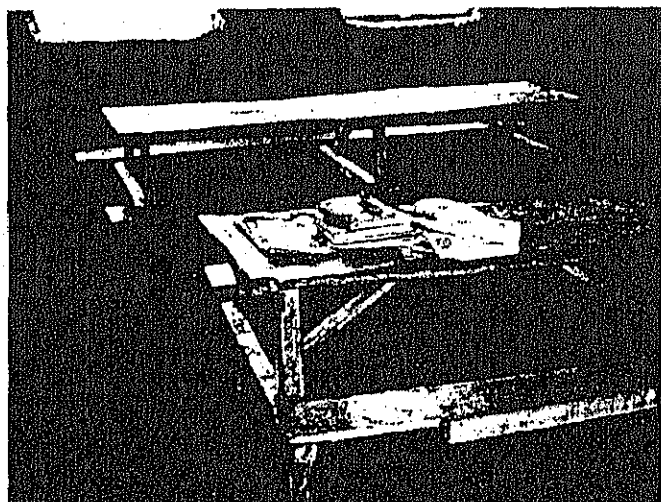


壁は地元で産出する石材を使用。屋根は鉄板葺きである。



3人掛けの机椅子。教科書は共用で使っている。

Awasi Primary School (No.6)



800シリング（約1500円）で購入できるキャンプ場型の机椅子を実習室に使用している。



ユニセフの援助で整備された雨水貯水タンクの外観。

Awasi Primary School (No.6)



有名進学校では、木工・金工等種々の実技実習（職業訓練）用機材が同窓会組織等から寄贈されている。



電気・水・ガスが備えられた化学実験室で授業を受ける進学校の生徒。

Kagumo High School (No.7)

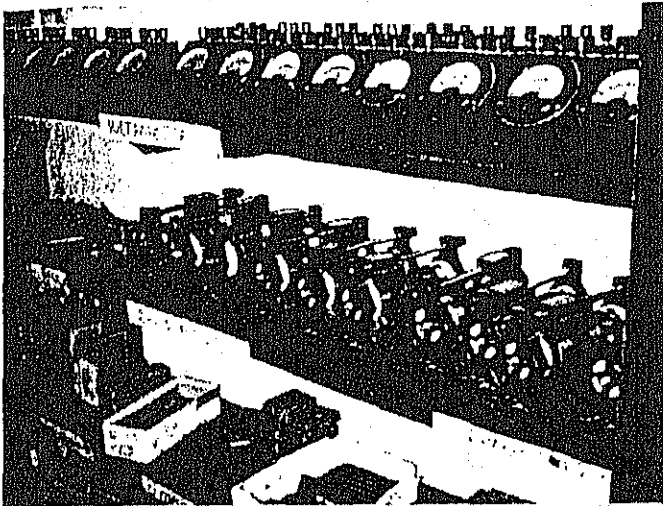


JOCVの支援で整備された化学実験用薬品

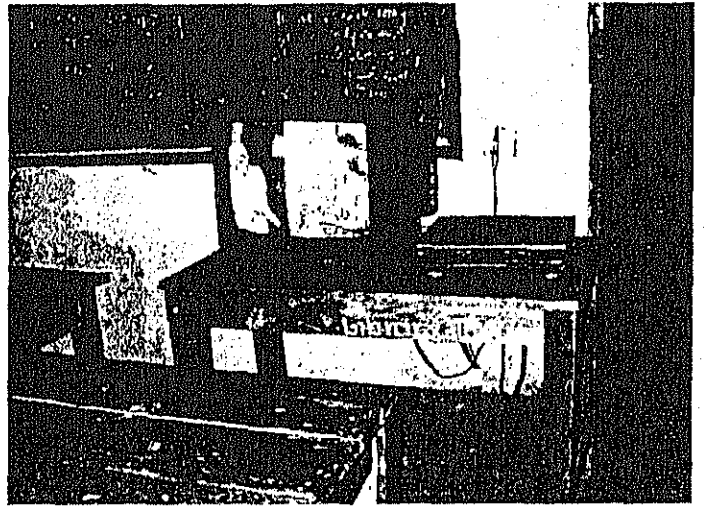


飲料水の備蓄のために使用する、雨水貯水タンク。

Kiangai Secondary School (No.8)



物理実験教材の保管状況。進学校なので、実験機材は古いとはいえ、比較的整備されている。

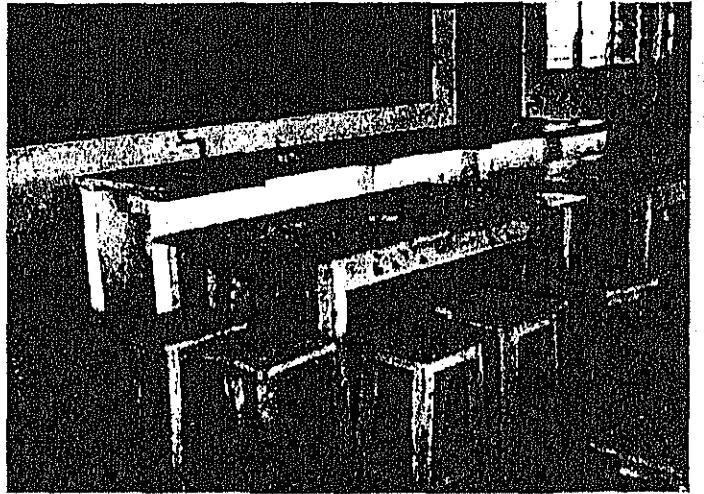


父兄が寄贈した韓国製TVとビデオ再生装置/KIEのビデオ教材を利用している。

Masii Secondary School (No.9)



山の湧水を重力式給水方式で貯水するための高架水槽

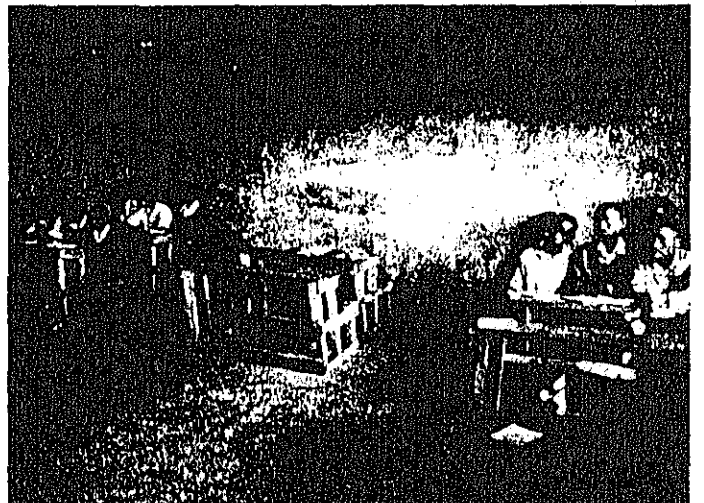


教育省標準設計に準拠して作られている科学実験室
ライオンズクラブの支援を受け、施設整備を行っている。

Kaani Lions Secondary School (No.10)

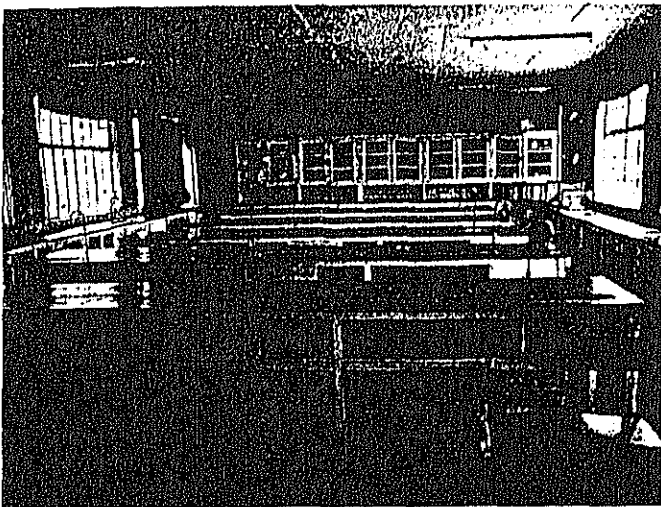


山岳地に位置する為、敷地の勾配に合わせて階段状に建てられている校舎の様子。



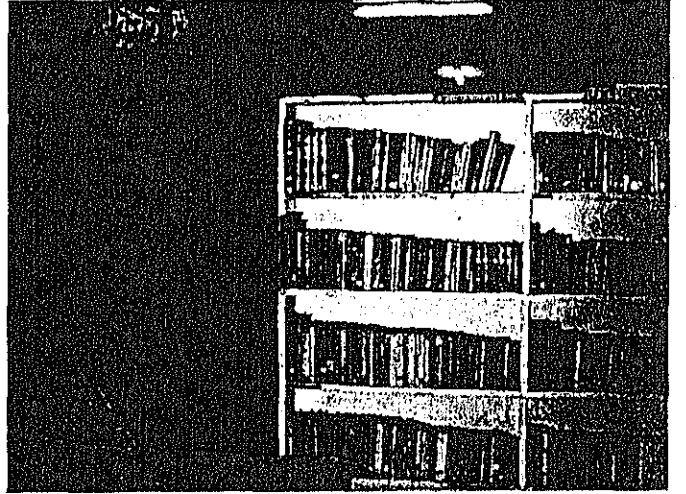
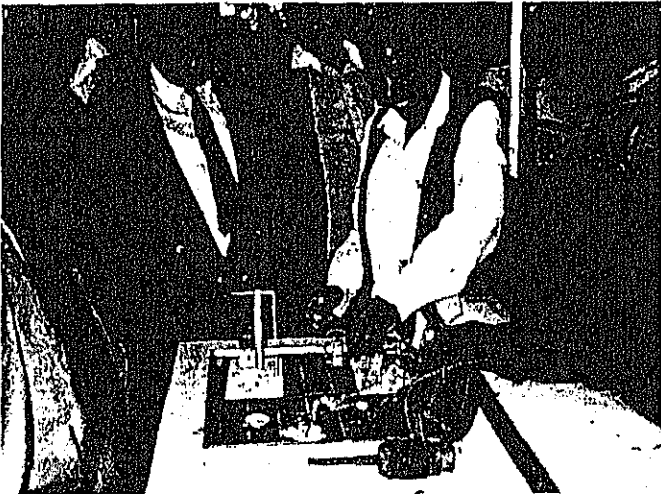
過疎地にある学校なので生徒が少なく、教室は閑散としている。

Muindi Mbingu Secondary School (No.11)



進学校のため、良く整備された実験教室が4室あり、実験機材も比較的多く所有している。これはOBからの支援によるところが大きい。

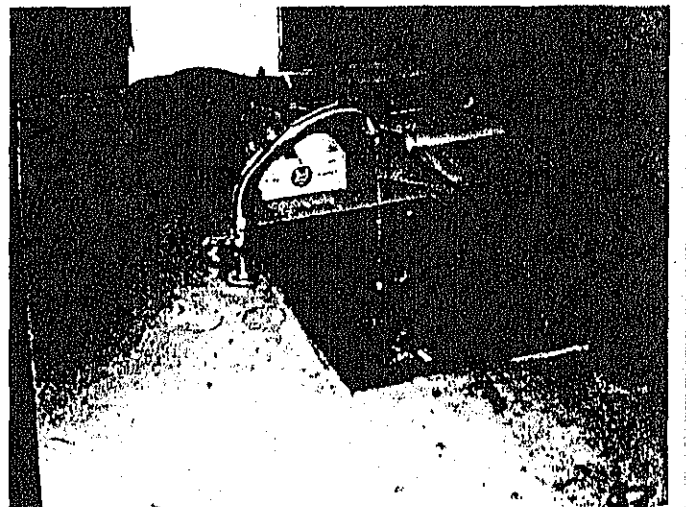
Machacos Boys Secondary School (No.12)



物理実験教材を使用して授業を実施している状況

図書室と書架/古い書籍が多い

Maseno High School (No.13)



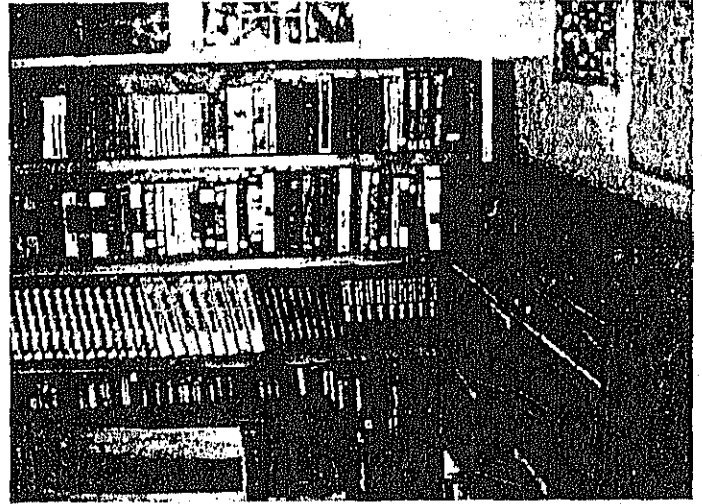
外開き式の窓と内付化粧鉄格子/庇パイプサポート

科学実験室の実験机/水がでる水栓

Bukolwe Secondary School (No.14)

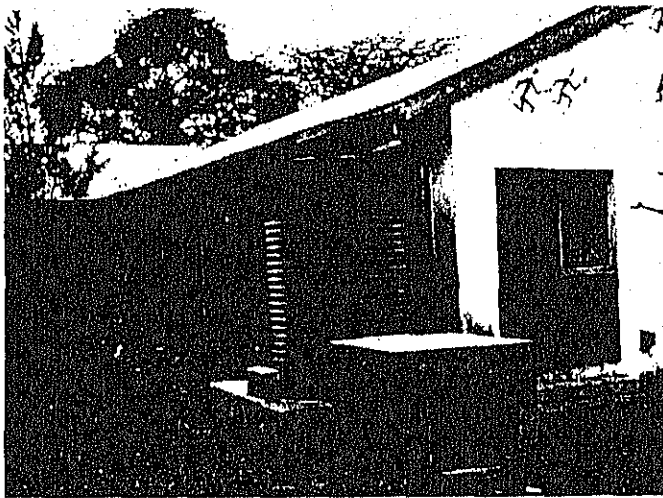


JOCVにより整備された実験用薬品

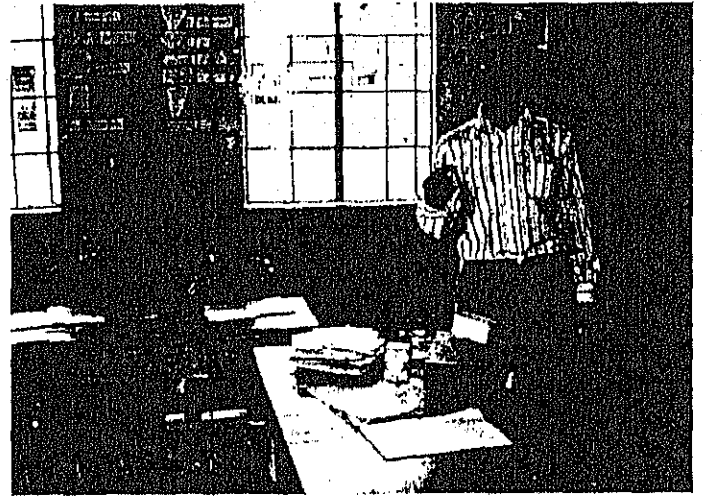


JOCVにより寄贈された図書と本棚

Bukolwe Secondary School (No.14)

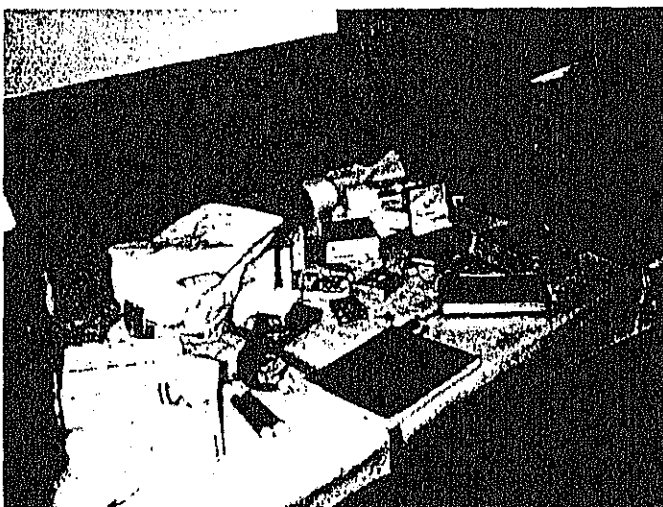


雨水貯水タンクの整備状況



手話と無線式補聴器を使う授業の様子

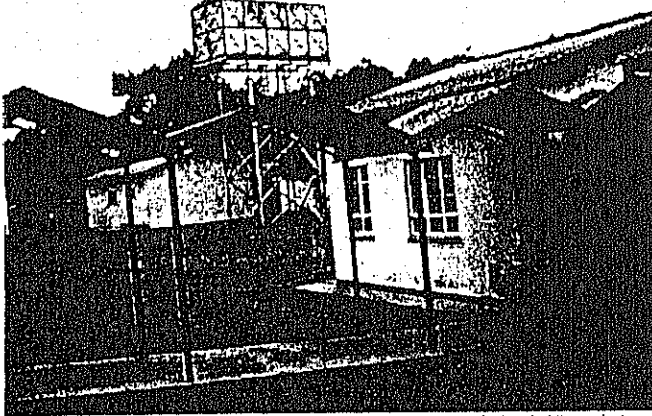
Mumias Primary School for Deaf Boys and Girls (No.15) 特殊教育学校



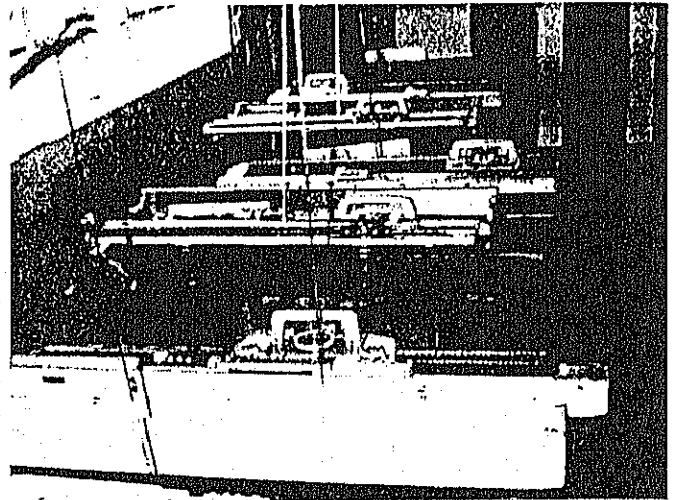
補聴器の多くは老朽化で使用できなくなっている。授業につかう教材を説明する副校長



Mumias Primary School for Deaf Boys and Girls (No.15) 特殊教育学校



施設はオランダの支援で整備した。写真の高架水槽は老朽化のため壊れて使用出来ない。

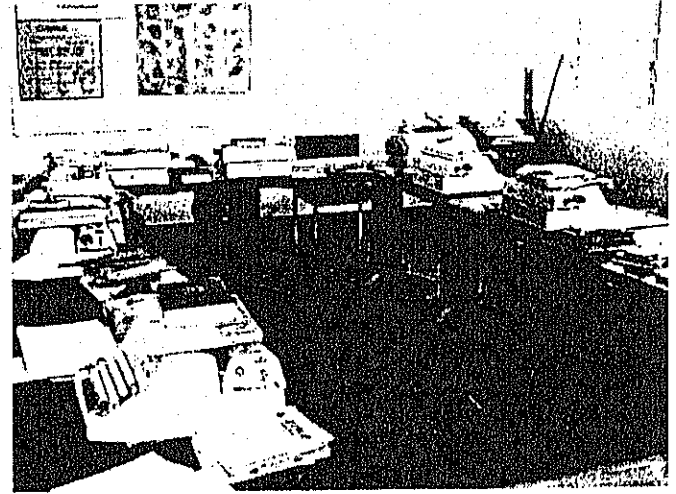


手動式編み機は、職業訓練のために使用する。

Mumias Secondary School for Deaf Girls (No.16) 特殊教育学校

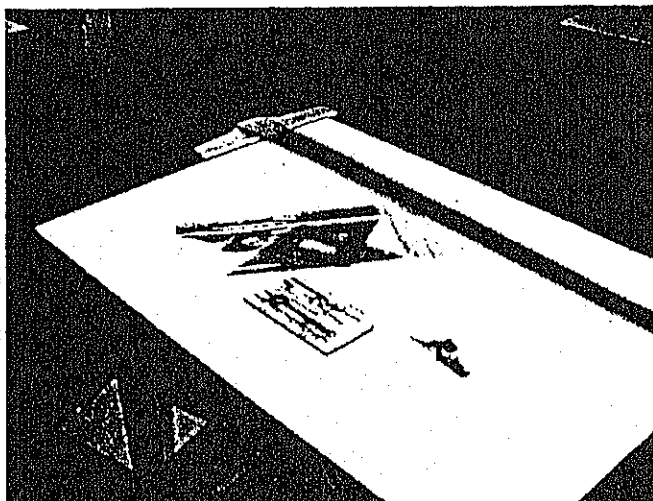


聴覚障害を持つ生徒たち。手話でコミュニケーションをとる。

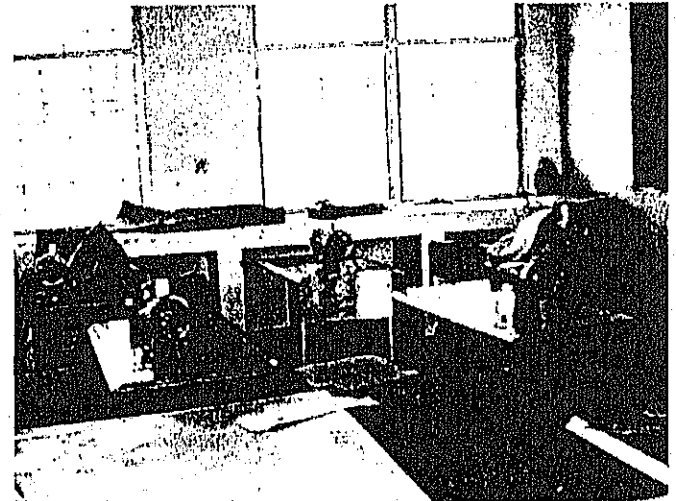


フィンランドNGOによるタイプ訓練機材の整備状況。

Karen Technical Training Institute for the Deaf (No.17) 特殊教育学校

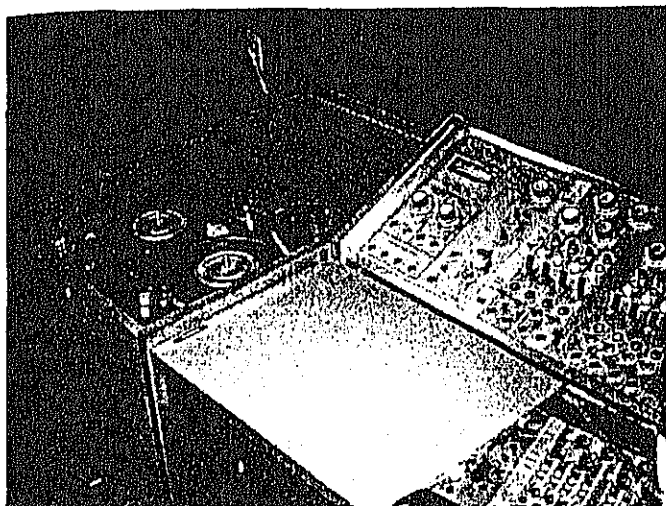


製図訓練用機材は生徒に貸し与えられる。

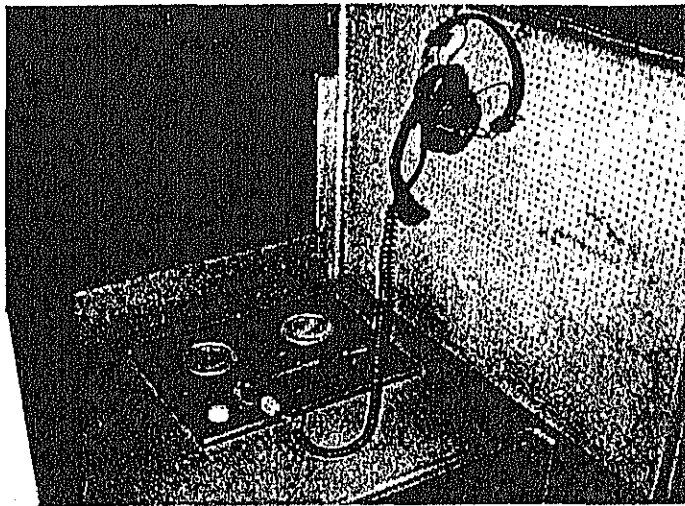


訓練機材/足踏みミシン

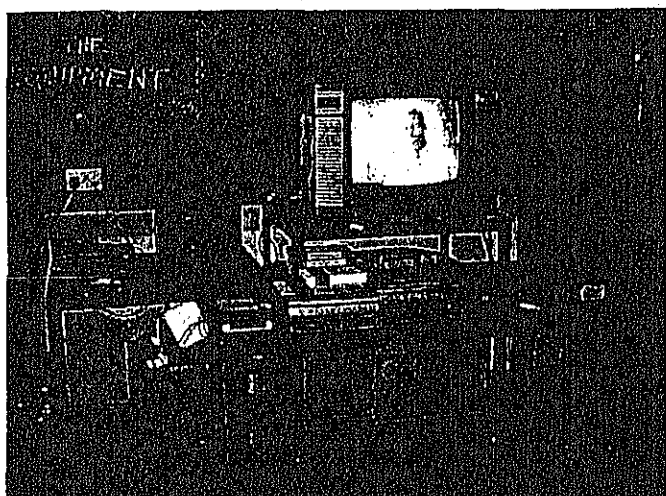
Karen Technical Training Institute for the Deaf (No.17) 特殊教育学校



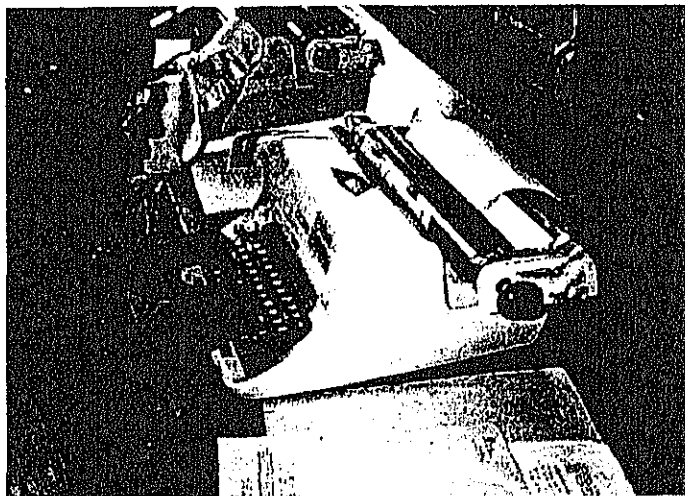
LL教室：教師用センターコンソールの現状。丁寧に使用されているが、旧式のオープンリール式。



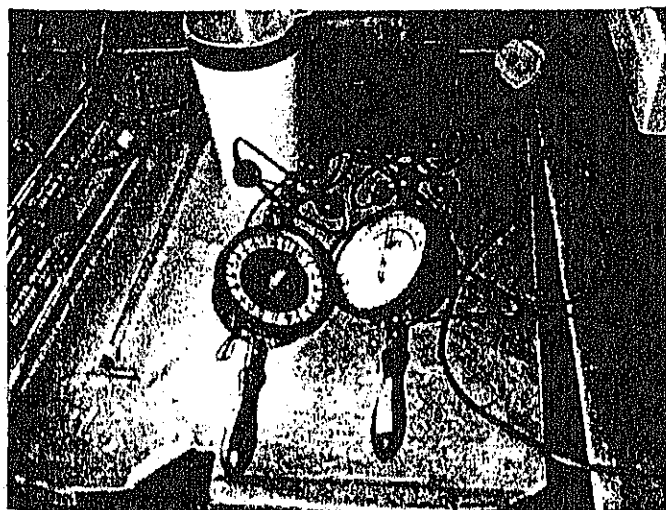
LL教室：生徒用ブースにも、旧式のオープンリールが使用されている。



教育講義室（ラボ）：旧式のビデオ機材とテレビモニターの使用状況。



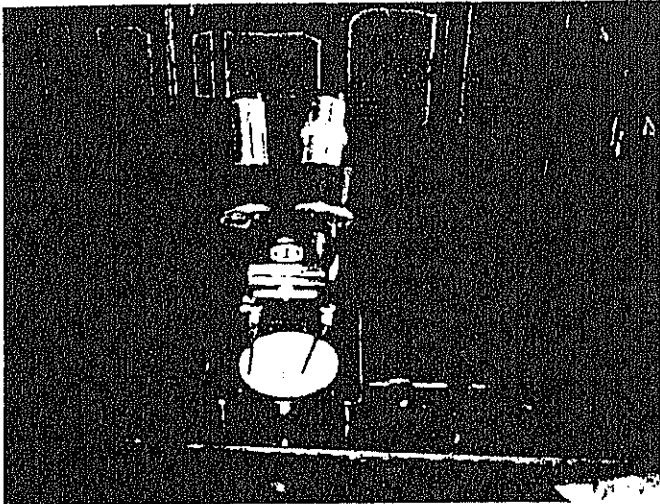
タイプライター室：20年前にSIDAより供与を受けた手動式の機材は修理が困難になりつつある。



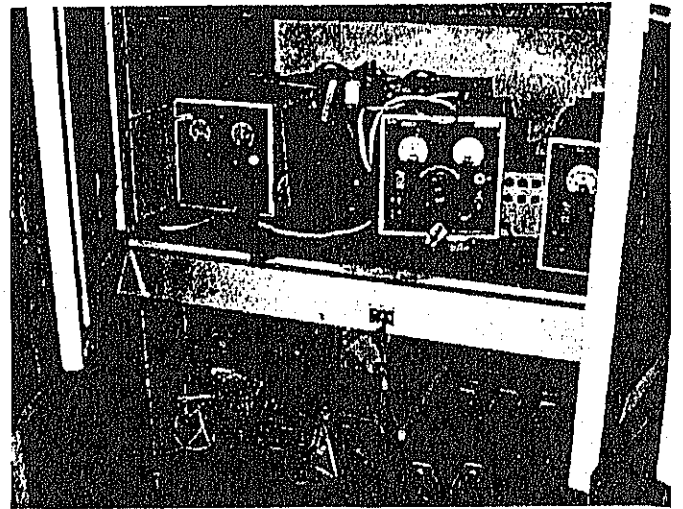
環境科学実習室：風速計等の機材は旧式ながら現在でも使用可能なものも見受けられる。



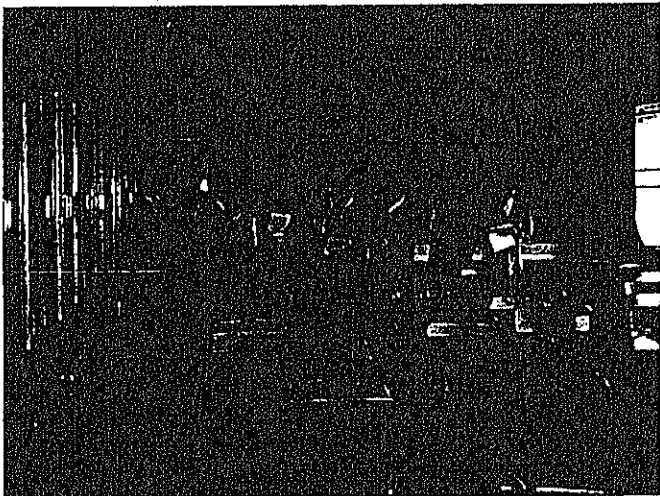
顕微鏡実習室：光学機械は丁寧に使用されている。



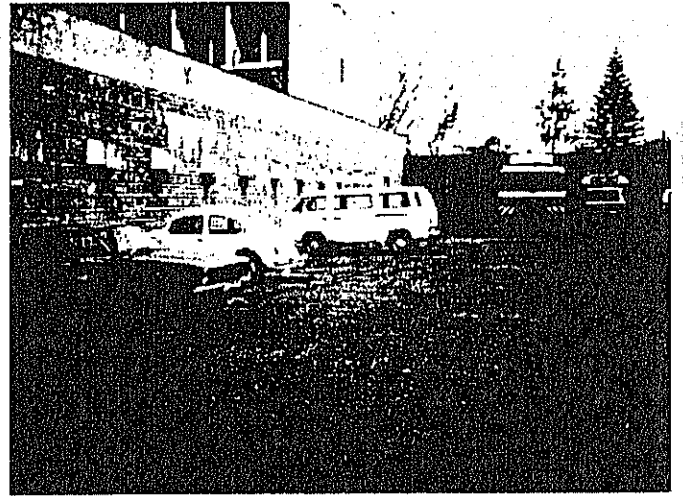
顕微鏡実習室：日本製機材



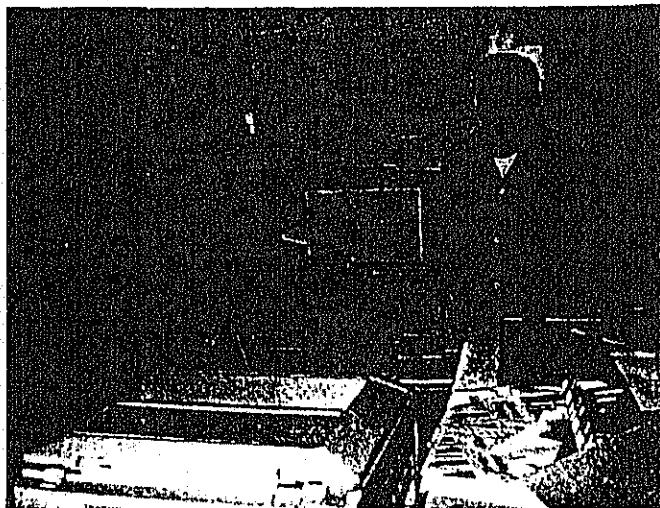
物理学準備室：旧式のトランス等は補修部品の調達が困難となっている。



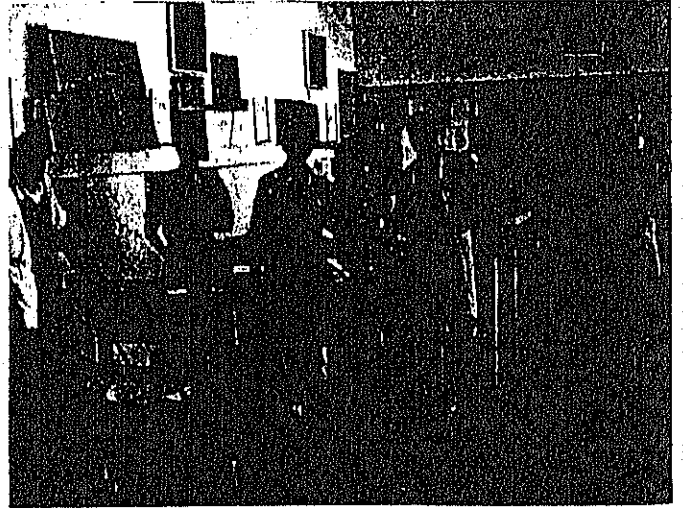
コンピューター室に予定されている教室：機材が整備されていないので一般教室として使用。



車両ヤード：所有車両は教育実習生派遣などに使用すが、老朽化して故障しているマイクロバスは部品が無く補修が困難。

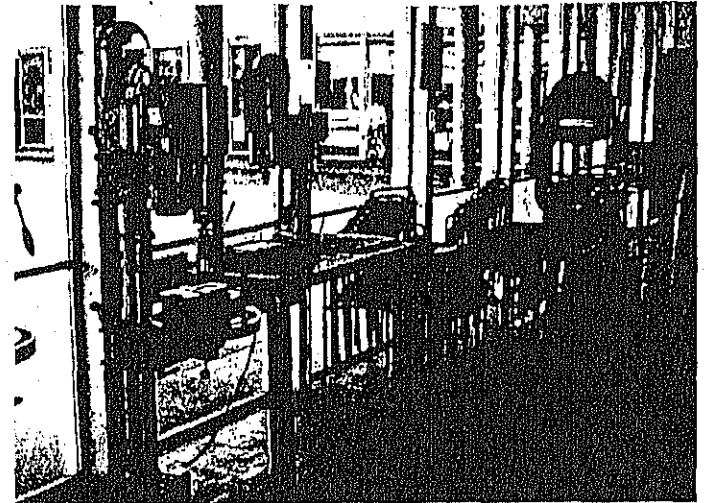
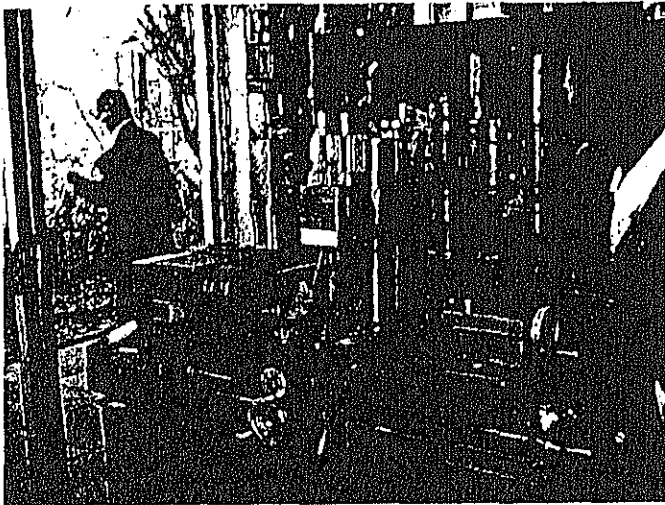


印刷室：手前の複写機は故障しており使用できない。多くの機材は、旧式のものを使用している。



工業実習室（金工）

写真 - 1 1 ケニア理科教員養成大学現状調査 (K S T C)

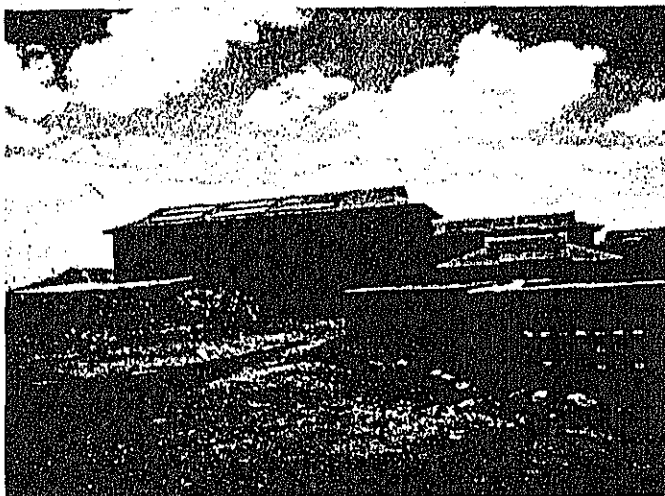


工業実習室 (金工)

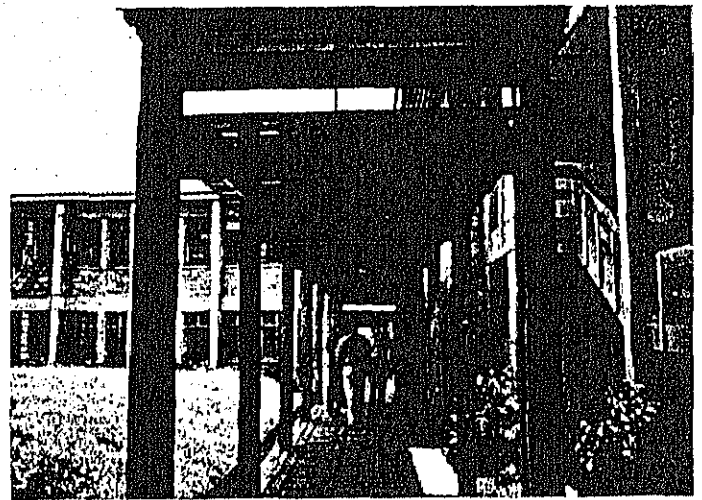
工業実習室 (木工)

実習用機械は旧式だが、使用できるようにメンテナンスは行っている。但し、これら機械の一部には、補修のための部品が得られないために、十分な機能が維持出来なくなっているものもある。

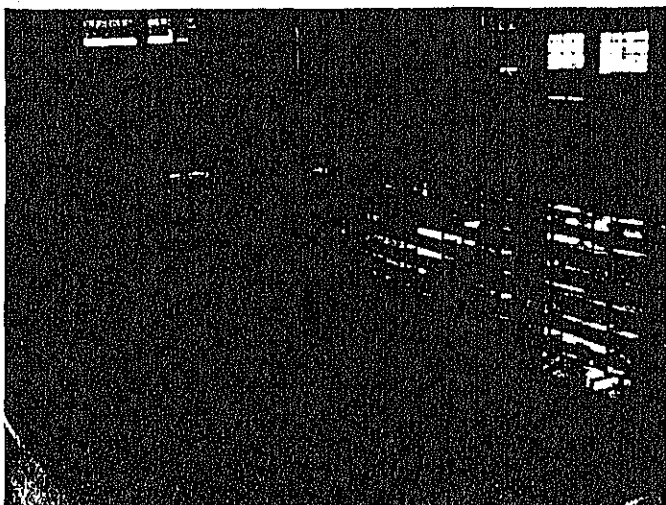
写真 - 1 1' Muranga Teachers College 現状調査



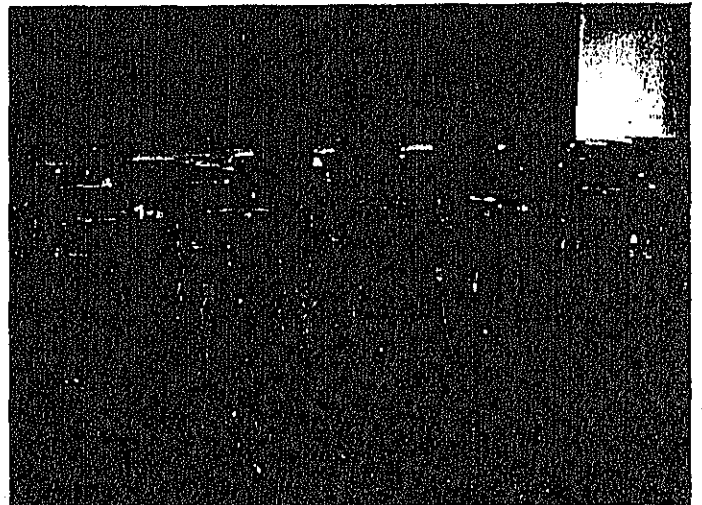
学生寮：屋根上にソーラー温水器を設置している。



渡り廊下：柱梁にPC材を使用している。建物は中国の企業が施工した。総工事費は1.1億シリング。



図書館：1991年に開校したが、教育省の予算不足のために、書籍や教育用機材は未だ十分に整備されていない。



美術実習に使用する、中国製の足踏み式ろくろ。理科実験機材や実習用工具は未だあまり無いが、単純で低価格なものは順次整備されつつある。